

火葬場や共同墓地の 設置や助成は

日本共産党
広垣 栄治



問（議員）

本市には、火葬場や共同墓地がないが、設置についてどのように考えているか。また、火葬場がある地域住民との間で利用料に格差があることから、火葬場のない自治体では、火葬料の助成を行うところもある。本市でも、独自に葬祭費用助成金に火葬料の助成をしてはどうか。

答（市側）

長岡京市墓地等の経営の許可等に関する規則は、火葬場の設置や共同墓地の設置について、交通の頻繁な道路や人家などに近接した場所でないことなどを基準としている。本市では、基準に適合する設置場所などの課題があり、市内に新たな火葬場や共同墓地の設置は難しいと考える。また、火葬料補助については、国民健康保険加入者や後期高齢者医療制度の被保険者が亡くなられた場合に葬祭費として各5万円を支給していることから、独自の補助を行うことは、現時点では考えていない。

その他の
一般質問

「持続可能な建設業」に向けた建設従事者の処遇改善と地域建設業振興について／西山キャンプ場について



一

般

質
問

3月定例会では、18名の議員が行政全般について、市長などの執行機関に対し、さまざまな角度から質問しました。
ここでは、その質問の一部を掲載します。

加速的な基幹管路の 耐震化を

輝（かがやき）
富田 達也

水道管の耐震化



問（議員）

本市の基幹管路の耐震適合率は、全国および京都府平均より上回っているが、上下水道ビジョンにおける目標値については、令和6年度52%、令和11年度が55%と耐震化の速度は非常に遅いのではないかと考える。基幹管路の耐震化について加速的に取り組む必要があると考えるがどうか。

答（市側）

基幹管路の耐震化は、道路管理者やほかのライフライン事業者と埋設位置等の協議に時間を費やすことや多額の工事を要する。そのため、全ての基幹管路の状況等を考慮し、限られた財源で合理的な計画に基づき優先順位を検討し、着実に実施していくことが、水道事業の経営の観点からも重要である。今後計画のかつ効率的な工事を実施するとともに、ほかのライフライン事業者とも調整し、工事時期の前倒しなど、工夫を凝らしながら令和11年度の計画目標55%を上回るよう進めていきたい。

その他の
一般質問

住宅の在り方と空き家対策／阪急長岡天神駅周辺整備

一般質問ってなに？

一般質問とは、本市の行政事務全般について、議員が疑問に思ったことなどを質問することです。議案とは何ら関係なく、自由に質問できることが特徴です。
ぜひ、傍聴にもお越しください。



住宅耐震化率向上に向けた取り組みは

日本共産党

住田 初恵



問（議員）

国は、基本方針において地震による想定死者数を減少させるため、令和7年度までに耐震性が不十分な住宅をおおむね解消することを目標としている。長岡京市も建築物耐震改修促進計画において、令和7年度に住宅の耐震化率を95%とすることを目標に取り組みを進めるとある。目標を達成するには、耐震化ができない個々の理由や事情を把握して対策を考えることが必要と考えるが、市はどのように取り組むのか。

答（市側）

耐震化を促進するためには、住宅の所有者が、自らの生命・財産は自ら守るという意識を持ち、主体的に耐震化に取り組みことが重要である。そこで、耐震化促進の取り組みとして、住宅所有者に対し適切な情報提供を行うとともに、耐震診断、耐震改修に係る費用負担を軽減するなどにより住宅所有者が耐震化を進めやすいよう支援している。

その他の
一般質問

訪問介護報酬引き下げについて／J R長岡京
駅東口賑わい広場整備について

災害時を想定した防災井戸の設置は

長岡京未来の会

小谷 宗太郎



問（議員）

災害時において、洗い物や排せつ物処理などに使う水を確保することは、極めて重要である。小・中学校や公園など、多くの人が集まる避難所では、同じ水源に利用が集中する問題が考えられる。そのため、小・中学校のマンホールトイレの近くや、トイレ設備のある公園に、誰もがいつでも使える防災井戸を設置することが必要と考えるが市としてどうか。

答（市側）

現在、市が整備をしているマンホールトイレは、下水道施設が使用制限となった場合でも3日程度貯留できる構造となっている。加えて、トイレ利用時は貯留期間が短くならないよう水を流さないことを想定していることから、マンホールトイレの近くに防災井戸を設置することは考えていない。また、公園についても、短期間の避難を想定していることから、防災井戸の設置は検討していない。

その他の
一般質問

定員管理計画について

～この言葉ってどういう意味？～ 語句解説コーナー



共同墓地

地域が管理し、その地域に住む人が使用できる墓地のことです。近年では家族や親族以外と一緒に入るお墓（合祀墓）としての意味合いもあります。

基幹管路

導水管（水源から浄水場までをつなぐ水道管）・送水管（浄水場から配水池までをつなぐ水道管）・配水本管（配水池から各家庭までの水道管のうち、口径が一定以上のもの）のことをいいます。

水道水供給の上で、重要な管路であり、これらの管路が壊れると広範囲で断水が起こります。

長岡京市建築物耐震改修促進計画

長岡京市における住宅・建築物の耐震診断および耐震改修を促進し、今後発生が予想される地震による建築物の損傷を最小限に防ぐとともに、市民の生命と財産を守るために、既存の建築物の耐震化を計画的かつ総合的に促進していくための計画として平成20年5月に策定されたものです。

今後の水道施設耐震化の対策は

平成同志クラブ

田村 直義



問（議員）

国は、水道管や浄水施設の技術的基準として、震度7相当の地震でも重大な影響を及ぼさない程度の耐震化を各自治体に求めている。しかし、水道事業を担う自治体の財政難や人材不足などの理由から全国的な遅れが生じている状況にある。本市における水道施設全般の耐震化の状況はどうか。また、今後の耐震化に向けたスケジュールはどうか。

答（市側） 本市の浄水施設および配水池の耐震化については、おおむね計画どおりに進んでいる。しかし多額の工事費や埋設位置などの協議に長い期間がかかる基幹管路については、耐震化が遅れている状況にある。今後も耐震化の優先順位を検討し、災害時に影響が大きい管路を重点的に進めていきたい。また、今後の耐震化スケジュールは、令和7年度から始まる後期上下水道ビジョンに向けて、上下水道事業審議会で審議をいただく予定としている。

その他の
一般質問

行政運営に関して

事業者の住民説明に おける市の関わりは

日本共産党

二階堂 恵子



問
(議員)

安全で良好な住環境の形成を図り、魅力ある都市環境を創出することを目的とする長岡京市まちづくり条例は、住環境整備における必要事項を定めている。条例では、事業者に対し、必要に応じて指導を行うことや、開発に伴う近隣住民への説明を求めている。しかし、住民説明会では、十分な話し合いが難しいことや打ち切りなどの不満を聞くこともある。市からも説明会に参加して、事業者や住民の意見を直接、見聞きすべきと考えるがどうか。

答
(市側)

民間による開発行為については、私人行為であるため、説明会などでの話し合いは民間同士で実施されるべきものである。また、まちづくり条例で定める基準以外の要望などに対しては、事業者が説明していくものであることから、民間の事業者が開催する住民説明会に市職員を参加させることは適切でないと考えます。

その他の
一般質問

放課後児童クラブの現在を問う／災害時の避難場所について

長岡京市の人材確保に 向けた取り組みは

輝 (かがやき)

進藤 裕之

長岡京市
人材育成
基本方針

問
(議員)

本市では、早期に人材育成基本方針を策定し着実に成果を上げてきたが、優秀な職員の確保が大きな命題となっている。本市としても優秀な人材を確保するため、長岡京市役所が魅力ある働き場所であることを知らせる取り組みが必要と考えるがどうか。

答
(市側)

将来にわたって質の高い行政サービスを市民に提供し続けるためには、これからの行政を担う若年層を引き付けていくことが重要と考える。本市は、ホームページで市職員として働く魅力を発信することに加え、インターンシップやジョブワークの実施により、職場の雰囲気を感じることができる機会を設けている。令和5年度は技術職に特化したインターンシップも実施し、大変効果のある取り組みとなったことから、今後も継続して実施していきたい。

その他の
一般質問

—

不登校対策の現状と 今後の取り組みは

平成西山クラブ

上村 真造



問
(議員)

本市では、不登校の児童・生徒が増加傾向にあることから、これまでの不登校対策に加え、新たに校内教育支援センターの設置や健康観察アプリを導入することであった。その後の成果や次年度以降の取り組みについてどう考えているか。

答
(市側)

本市では、令和5年10月以降、小学校5校、中学校1校に校内教育支援センターを設置し、不登校支援員を配置して児童・生徒への環境整備を進めている。また、児童・生徒の心の変化を早期に発見し、支援につなげる目的で全中学校4校、小学校5校に、心と体の健康観察アプリを試験導入した。その成果として、児童・生徒の心の変化を早期に発見し、支援につなげることが可能となったなどの報告があがっている。次年度に向け、不登校支援員の配置校の拡充や健康アプリの試行導入を継続するなど、さらなる不登校対策に取り組んでいきたい。

その他の
一般質問

京都済生会病院の移転後に関して

プレコンセプションケア の周知や取り組みは

輝 (かがやき)

大伴 壘



問
(議員)

プレコンセプションケアは、若い男女が将来のライフプランを考え、日々の生活や健康と向き合うための取り組みである。次世代を担う子どもが、性や妊娠・出産などに関する正しい知識を身に付け、人生の選択肢を広げるためには、行政の力が必要だと考える。プレコンセプションケアの周知・理解を高めるため、市職員への研修や市民への新たな取り組みが必要と考えるがどうか。

答
(市側)

プレコンセプションケアは、新たな概念であり、あまり知られていない点に加え、幅広い分野に関わるものとされており、まずは推進する行政側の理解が必要と考える。本市では、保健師などの専門職に対する研修を通じて認識を高めるとともに、プレコンセプションケアの推進を打ち出す京都府の動向も見ながら、今後、市民の健康教室などのあらゆる機会を捉え、理解・周知に努めたい。

その他の
一般質問

地域公共交通について／デジタルディバイド対策について

不審者情報などに関する情報提供は

長岡京未来の会
川口 良江



問（議員）

本市の公園で児童に対して小型ナイフを突きつけ脅すという事件が起きた。この事件は、保護者に情報提供が必要な緊急性の高いケースだと考えられる。こういう不審者情報などに対して、保護者などへの情報提供として学校ではミマモルメなどがあるが、事件が起きた校区の学校とそれ以外の校区で情報に違いがあったと聞くと、本市における不審者情報の提供の在り方はどのようなものか。

答（市側）

今回のケースは、学校などから状況を確認した後、各校に情報提供を行い、不審者対応の指導を依頼し、さらに当該校とも相談の上で保護者へ情報提供と注意喚起のメール配信を行った。こうした情報提供は、正確性やいたずらに不安感を生まないことが大切である。しかし、市民の安全確保を考えれば、速報を重視した対応も必要であり、そうした観点も踏まえた情報提供の在り方を検討したい。

その他の
一般質問

上半身脱衣での学校健診について

自治会活動のデジタル化は

公明党
石井 啓子

自治会のデジタル化



問（議員）

高齢化が進む地域の自治会は、役員の担い手も少なく、活動維持が難しい。そのため、デジタル技術を活用した住民同士の情報交換の場の創設や、閲覧板を電子閲覧板へ移行するなど、柔軟で多様な連携を可能にする自治会などのデジタル化を進める必要があると考える。デジタル技術を活用した地域コミュニティ再構築の取り組みはどうか。

答（市側）

自治会などのデジタル化は、閲覧板など従来、役員が手作業で行っていた作業の負担軽減を図るとともに、地域で生活する上で必要な情報が速やかに提供されることで、若い世代や転入者にも自治会加入のメリットを感じてもらうために導入を図るものである。市では、会長や役員だけでなく、将来の担い手である若い世代も一緒に参加できる自治会運営のデジタル化セミナーを開催し、自治会へのデジタル化導入を段階的に進めたいと考える。

その他の
一般質問

食品ロス削減に関して

～この言葉ってどういう意味？～ 語句解説コーナー



長岡京市まちづくり条例

住環境の整備について必要な事項を定めることにより、安全で良好な住環境の形成を図り、すべての市民に魅力ある都市環境を創出するまちづくり実現に寄与することを目的とした条例です。

具体的には、開発面積や中高層建築物の事業など、一定の基準を超える事業については、近隣住民への説明会開催や、開発事業計画の周知義務を定めています。

プレコンセプションケア

プレ（～の前の）、コンセプション（妊娠・受胎）という意味から、「妊娠前からのケア」を指し、将来の妊娠を考えながら女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うことです。

海外でも世界保健機関（WHO）などが、プレコンセプションケアを提唱しています。

阪急長岡天神駅 東側の整備状況は

平成同志クラブ
三木 常照



問（議員）

阪急長岡天神駅東側区域の整備では、駅東自転車駐輪場周辺に暫定ロータリーを設置することになっている。送迎目的の路上駐車解消などの期待から早期整備が望まれるが、市としてどのような方針およびスケジュールでロータリーを整備していくのか。また、長時間の停車への対応も含めたロータリーの維持管理を市はどう考えているか。

答（市側）

暫定ロータリーの整備方針として、駅周辺の交通課題解消に加え、維持管理費の軽減や駐車需要への対応が必要と考える。具体的にはロータリー機能と一時駐車場を併用した民間事業者による自動車整理場の設置を考えている。スケジュールは、令和6年度に市営駐輪場の解体設計、令和7年度から解体や歩道、造成などの基盤整備を行い、令和8年度のできるだけ早期に自動車整理場を設置し、管理運営していただくことを想定している。

その他の
一般質問

J R長岡京駅東口駅前広場整備に関して／新庁舎の災害予防に関して

重層的支援体制の現状と今後の取り組みは

輝（かがやき）
干場 志都恵

福祉と教育
の連携



問（議員）

本市は、令和5年度から従来の福祉サービスでは対応し切れない、複合的な課題を抱えた世帯への包括的な支援を行う重層的支援を開始した。不登校やひきこもり支援について、昨年の3月議会では、教育と福祉の連携を強化しながら、義務教育期間に限らず相談の受け止めと必要な支援につなげるとの答弁があった。その後1年が経ち、支援体制の現状と今後の取り組みはどのようなものか。

答（市側）

教員経験のある、くらし連携担当の相談員が、各学校で情報収集を行い、課題を分析することでスムーズに福祉につながる体制が整った。そのため、学校では踏み込めなかった家庭の課題に対し、早期の支援が可能となった。また、今後の取り組みに関しては、令和6年度から新たにパンビオ1番館5階フロアを活用し、主に不登校・ひきこもり支援に係る教育と福祉の融合事業を開始予定である。

その他の
一般質問

インクルーシブ公園／ひきこもり支援

職員への市長の姿勢は

日本共産党
小原 明大



問（議員）

市長は、定住促進・交流拡大・新陳代謝を目標に掲げて市政を進めておられるが、何のためという根本の部分から目標を共有する必要があると考える。複雑化・多様化する時代において、政治の責任によって市民や現場の職員が心苦しい思いをしている。市長は職員に対して、どのような姿勢を大切にし、どのような価値観を共有したいと考えているか。

答（市側）

市長就任以後、常に対話の姿勢を大切にしており、対話の場面では職位や職責、年齢などが違っても、対話のパートナーである職員と対等な議論となるように意識している。また、求める価値観は市民の幸せに尽きると考えている。幸せの定義は人それぞれに異なるが、対話というプロセスを経て、幸せの定義を組織として共有し、市政運営に努めていく。

その他の
一般質問

東部地域における防災・スポーツ施設計画について／共生型福祉施設について

居住支援法人と行政の連携は

日本共産党
中村 歩



問（議員）

高齡者や障がいのある方、低所得者など、住まいの確保が困難な住宅確保要配慮者の中には、本市に住み続けたい希望を持ちながらも、民間賃貸住宅への入居が厳しく、やむなく市外に転居するケースが少なくない。このような方を支援する居住支援法人は、個別のケース会議を行うなど、市と協力体制を作ることと要望していると聞く。居住支援法人と行政が情報を共有し、連携する場が必要と考えるが市の見解はどうか。

答（市側）

住宅確保要配慮者に対しての入居支援を行うために、居住支援法人などの居住支援団体、不動産関係団体、地方公共団体の三者が連携する京都府居住支援協議会が組織されており、本市もこの協議会に参画している。引き続き、協議会を活用するとともに、福祉部局と住宅部局とで連携を図りながら取り組んでいく。

その他の
一般質問

学校給食無償化 食育をすすめるために／少人数学級の実現へ

新庁舎歴史資料展示室整備の方向性は

平成自民クラブ
中小路 貴司



展示室基本計画より抜粋

問（議員）

令和8年度に新庁舎内に整備を予定している歴史資料展示室は、本市の文化財の魅力発信に大きく寄与するものである。文化財保存活用地域計画においても今後の文化財行政の推進への重点事業となるが、整備にあたり歴史資料展示室の目指す方向性やターゲットはどのようなものか。

答（市側）

歴史資料展示室は、「4つのつながるミュージアム」を基本方針とし、「モノ」「ミライ」「マチ」「ヒト」の4つが施設を通してつながることをコンセプトとしている。加えて、市の中心にある利点を生かし、ビクターセンターとしての集客・交流、誘導・周遊機能を果たしていきたいと考えている。さまざまな用途で市役所に来庁される方をターゲットとし、本市の歴史文化の一端を感じてもらおうことや、市内小・中学生を中心に未来を担う子ども達にも学び、楽しめる施設を目指すものである。

その他の
一般質問

医学的知識を踏まえた ライフデザイン教育を

輝（かがやき）

宮小路 康文



問（議員） 子どもの頃から年齢に応じた適切な医学的知識を得ることは、将来の社会的立場や収入の安定を得られるだけでなく、健康で質の高い生活を送ること、人生の選択肢も広がるものと考えます。学齢期から医学的な知識とライフデザイン教育を一体的に提供する支援が必要と考えるがどうか。

答（市側） 本市では、学齢期における医学的な知識として、発達年齢に応じた体の成長や性に関する内容について学校活動全体を通じて指導している。一方で、ライフデザインについて、中学校の家庭科で家庭と家族の関係などの学習を行い、家族の一員として役割を果たすことの意義などを学習する。これにより、家族家庭の機能について理解を深めている。今後も学習指導要領に基づき、必要な知識や技能を身に付け、子ども達が自分の力で将来を切り開くための資質・能力を育んでいきたい。

その他の
一般質問

健康診断について

青少年の体験・交流に おける今後の展望は

長岡京黎明の会

中村 亮太



問（議員） 長岡京市第4次総合計画では、子どもが地域社会の一員として尊重され、多様な体験機会に恵まれて、まちの将来を担う心と力を培っていることを目標としている。この目標の実現には、青少年を健全に育む場としての体験・交流の場の充実に取り組むことが重要と考えるが、市として今後の取り組みや展望はどのように考えているか。

答（市側） 施策の方向性としても体験と交わりの場がキーワードとなっており、普段の学校生活ではできない体験をする機会が増えることは、子ども達の学びをさらに充実させることにつながる。今後は、このような体験や交流の場を大切にしながら、時代の変化に合わせた事業の在り方が求められると考えられる。現在、社会教育委員会において、今後の生涯学習の在り方について議論がされており、その提言を基に新たな施策展開につなげたい。

その他の
一般質問

—

議会TOPIC

委員会ってどんなもの？

常任委員会は、本会議から付託された議案や、多岐にわたる市政業務について、より深く話し合うため、それぞれの分野に分かれて審議や調査を行う機関です。

付託議案の審査のほか、それぞれの委員会が所管する分野でいま課題となっていること、これから進めて行くべき方向性について、独自で調査や研究を行っています。

長岡京市議会には、現在以下の4つの常任委員会があります。

総務産業常任委員会

企画、総務、農林業、
商工業、防災など

建設水道常任委員会

都市計画、道路、交通、
公園、上下水道など

文教厚生常任委員会

福祉、保健、子育て、
教育、文化、環境など

予算審査常任委員会

予算に関すること

特別委員会

特別委員会は、特定の市政の課題等に対応して、必要な時に設置されます。

9月定例会では、決算を審査するための決算審査特別委員会が設置されます。

ほかに、現在は議会改革特別委員会が設置されています。

ほかに

議会運営の協議や議会改革の取り組みを進める議会運営委員会、市政の課題などへの調査研究のための議員政策研究会などもあります。